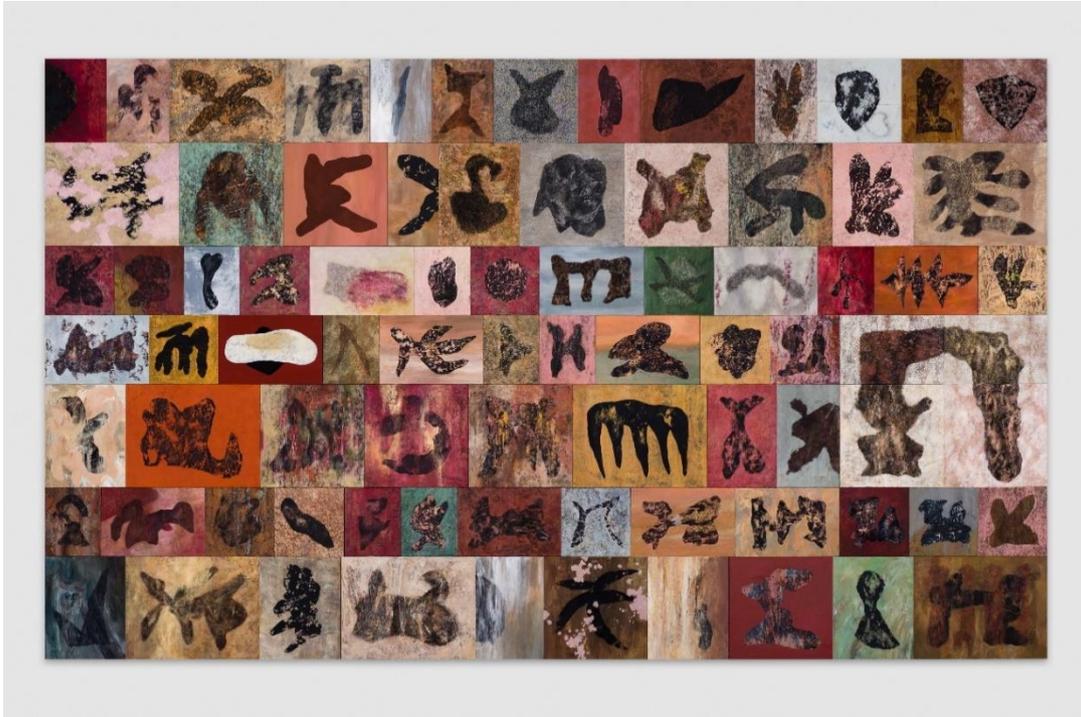


新開地アートひろば 自主事業企画「ニューあそび場の創造」Vol.12

野原万里絵展『絵画になるまで』



《知覚の標本》2021年、作家蔵、撮影 増田好郎

絵画の描き方や鑑賞の方法に焦点を当て、日常と創作の繋がりに触れてみる

【展覧会概要】

2024年11・12月のニューあそび場の創造は、絵画領域で活躍する野原万里絵を迎え、展覧会を開催します。画家のアトリエに見立てた展示空間には、野原自身が書き留めるメモやドローイング、大量の絵具や筆といった描画道具ばかりではなく、図鑑や画集、旅先で見つけた石なども置かれています。アトリエは、作品が生まれる場所であると同時に、創作の秘密が詰まっている場所でもあります。

本展では、画家の思考や描き方といった制作過程に触れることで、作品背景を知り、絵を描くことの楽しさや奥深さを体験していただけます。

【本展の見どころ】

メインの作品は、来場者と協働して描かれている大きな絵画です。この作品は、野原が日本各地で収集してきた石がモチーフで、かつてインドで見た遺跡（クトゥブ・ミナール）から着想を得ています。この絵画は会期中に野原が滞在し、来場者とともに制作していきます。モチーフである色彩豊かな石と絵具を行き交いながら、会期中も日々描かれ、絵画は大きく展開していきます。

主催・お問い合わせ 新開地アートひろば [指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団]

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14

TEL：078-512-5500 FAX：078-512-5356 (担当：横山・岡村・林)

2024年10月2日(水)

PRESS RELEASE プレスリリース

 新開地アートひろば

野原の絵画は、緻密で小さなドローイングから協働制作を経て、大型の絵画作品へと進展していきます。それらの作品は、日常の中で見つけた忘れがたい形状や、事柄、感情によって捉えられたものから生まれています。そこには描くことへの純粋な喜びを見る者に感じさせます。

【会期】

2024/11/17(日)～12/22(日) 10:00～18:00

※火曜休館

会場：新開地アートひろば B1・ギャラリー

料金：無料

【会期中の協働制作】「海の石から大きな絵ができるまで」(予約優先)

講師：野原万里絵(画家)

日程：11/17(日)、11/23(土・祝)、11/24(日)、11/30(土)、12/1(日)、12/7(土)、12/8(日)、12/21(土)、12/22(日)

時間：①11:00～13:00、②14:00～16:00 (各日2回)

会場：新開地アートひろば B1・ギャラリー

料金：無料

定員：各回6名

対象：どなたでも(5歳以下は保護者の同伴必須)



《石を囲む 02》2023年、個人蔵、撮影 増田好郎

主催・お問い合わせ 新開地アートひろば [指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団]

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14

TEL：078-512-5500 FAX：078-512-5356 (担当：横山・岡村・林)

【関連イベント①】「石探しピクニック」(要予約)

講師：野原万里絵

日時：2024年11月2日(土) 13:00～15:00 〈小雨決行〉

※雨天の場合は、11月3日(日・祝)に振替。

会場：塩屋浜(最寄り駅：JR塩屋/山陽塩屋)

料金：1,000円(イベント保険料、スケッチブック代、お菓子代含む。)

定員：10組

対象：どなたでも(中学生以下は保護者同伴必須)

【関連イベント②】アーティスト・トーク「石と人と絵」(要予約)

アーティスト・トーク「石と人と絵」

出演：野原万里絵、青木加苗(和歌山県立近代美術館 主査学芸員)

日時：12/22(日) 17:00～ ※2時間程度を予定。

会場：新開地アートひろば 1F・1room

料金：500円(ワンドリンク・特典付)

定員：20名

対象：どなたでも

【記録冊子】

展示風景のほか協働制作の様子や展覧会のレビューなどを収録した記録冊子(紙媒体とPDF)を2025年3月に発行予定です。

【略歴】

野原万里絵(のはらまりえ)

1987年大阪府生まれ。2012年Royal College of Art 交換留学。

2013年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻(油画)修了。

絵画の制作過程に焦点を当て、線や面を描くための定規や型紙を自作したり、多数のドローイングを起点とした絵画を描く。近年は、ワークショップを日本各地で開催し、協働制作による作品も発表。他者と自身を行き来しながら制作することで、絵画の新たな可能性を模索している。

これまでの主な展覧会に、art resonance vol.01「時代の解凍」芦屋市立美術博物館(兵庫/2023年)、VOCA 展 2022 現代美術の展望—新しい平面の作家たち— 上野の森美術館(東京/2022年)、大阪府20世紀美術コレクション展「彼我の絵鑑」大阪府立江之子島文化芸術創造センター(大阪/2021年)、個展「埋没する形象、組み変わる景色」国際芸術センター青森(青森/2020年)など

主催・お問い合わせ 新開地アートひろば [指定管理者：公益財団法人 神戸市民文化振興財団]

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14

TEL：078-512-5500 FAX：078-512-5356 (担当：横山・岡村・林)